学校番号	314

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	５単位	年次	３年次
使用教科書	詳説日本史　（山川出版）						
副教材等	新詳日本史　（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日本史全体の流れを理解し、歴史的なできごとの因果関係を、記録や史料をもとに考察します。
・現在の日本のあり方について自らの意見を持つためには、基本的な用語と過去の重要な出来事、長期的な傾向についての知識を身につけることが必要です。
・歴史上のできごとに関して「なぜ」という視点を持って考察してください。
・現在起こっている問題とよく似たできごとが過去にも起こっています。過去に学ぶことで現代の問題解決のヒントを得ることができます。一緒にヒントを探しましょう。

2　学習の到達目標

・日本の歴史的事象や特徴を理解し、考察することができる。
・現在と過去とを比較し、違いについて理解し考察することができる。
・横断的・総合的な学習や問題演習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を身につける。
・国際化する社会に対応するための教養として、日本の歴史や文化を理解し、説明できることをめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本の歴史的事象について、地理的条件や世界史と関連づけながら総合的に理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する情報を調べまとめる技能を身につけるようにする。	日本の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、年代や相互の関連や現在のつながりなどに着目して多面的・多角的に考察する。歴史にみられる課題を把握し、解決を視野に入れて考える。またそれらを説明し、議論する力を養う。	日本の歴史の展開について主体的に探求する態度を養う。日本の歴史に対する愛情や、それぞれの国やそれぞれの国の文化を尊重することの大切さを自覚する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	一日本文化のあけぼの	1, 文化の始まり 2, 農耕社会の成立	a:旧石器文化から弥生文化の成立について、自然環境の変化や大陸との影響等に着目して理解している。 b:各時期の社会や文化について考古資料や文献資料にもとづき考察、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
	二・古墳とヤマト政権	1、古墳文化の理解 2、飛鳥の朝廷	a:古墳文化から飛鳥時代の政権運営や文化の特色について理解している。 b:中国大陸・朝鮮半島との交流や、小国の形成等について考察し、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
	三律令国家の形成	1、律令国家への道 2、平城京の時代 3、律令国家の文化 4、律令国家の変容	a:律令国家の成立から変容までの政治および社会の変化、文化の特色について理解している。 b:資料をもとに政治動向や土地制度の変容、文化について考察し、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート

	四・貴族政治の展開	1、摂関政治 2、国風文化 3、地方政治の展開と武士	a:摂関政治の成立から地方統治体制の変化、公領支配の変化および国風文化の特色について理解している。 b:資料をもとに政治動向や土地制度の変容、文化について考察し、根拠を示して表現している c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
	五・院政と武士の躍進	1、院政の始まり 2、院政と平氏政権	a:土地制度の変容、平氏の台頭などから中世の国家・社会の変容を理解している。 b:武士の台頭の契機やこの時代の土地制度の変化について考察し、根拠を示して表現している c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
	六・武家政権の成立	1、鎌倉幕府の成立 2、武士の社会 3、モンゴル襲来と幕府の衰退 4、鎌倉文化	ａ：源平争乱から鎌倉幕府の成立、承久の乱以降の朝廷と幕府の関係の変化、モンゴル襲来以降の社会や経済の変化、文化の変容について理解している。 ｂ:武家と公家の関係の変化、生産の発達や貨幣経済の変化等について考察し、表現している。 ｃ:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
二学期	七・武家社会の成長	1、室町幕府の成立 2、幕府の衰退と庶民の台頭 3、室町文化 4、戦国大名の登場	a:政治権力の推移、庶民の台頭、各地の都市や村の発達、戦国大名の領地経営の特徴などについて理解している。 b:当時の政治・経済の変化や戦国時代の社会の多様性について考察し、表現している。 ｃ:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート

	八・近世の幕開け	1、織豊政権 3、桃山文化	ａ：村落や都市の支配の変化、アジアやヨーロッパ諸国との交流の資料等から情報を読み取り、政権の特色や対外関係、文化の特色について理解している。 ｂ：織豊政権の政策の目的や、朝鮮出兵や外国との交流による影響について考察し、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
	九・幕藩体制の成立と展開	1、幕藩体制の成立 2、幕藩体制の構造 3、幕政の安定 4、経済の発展 5、元禄文化	a：資料をもとに江戸幕府の法や制度、社会構造、産業、経済、文化の特色について理解している。 b:新たな支配制度や経済発達について多面的に考察し、根拠を示して表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
	一〇・幕藩体制の動揺	1、幕政の改革 2、宝暦・天明期の文化 3、幕府の衰退と近代への道 4、化政文化	ａ：幕府や諸藩の経済的窮乏、社会の変容、雄藩の出現などについての展開と、庶民文化の形成について理解している。 b:米作を基本とする幕藩体制の動揺や国際情勢の変化と影響について多面的に考察し、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
	一一・近世から近代へ	1、開国と幕末の動乱 2、幕府の滅亡と新政府の発足	a:開国の経緯と政治・経済の変化について資料から情報を読み取り、幕藩体制の崩壊と新政府の成立について理解している。 b:国内外の諸問題や政治・経済の変化について考察し、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
	一	1、明治維新と富国強兵	ａ:明治政府による中央集権化と	定期考	定期考	提出課

三学期		2、立憲国家の成立	地域社会の変化、自由民権運動の展開や議会開設に至る経過を理解している。 b:諸制度の改革が地域社会にもたらした変化や社会構造の変化について考察し、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	査・ワークシート	査・ワークシート	題・ワークシート
三学期	一三・近代国家の展開	1. 日清・日露戦争と国際関係 2、第一次世界大戦と日本 3、ワシントン体制	a:日清・日露戦争前後及び第一次世界大戦前後の外交や政党政治の成立について、資料から情報を読み取り理解している。 b:中国や朝鮮をはじめとするアジア近隣の諸国民が日本の対外姿勢をどのように受け止めたのか、また大戦後の国際的な反戦意識や民族運動の高揚について考察し、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート
	一四・近代の産業と生活	1、近代産業の発展 2、近代文化の発達 3、市民生活の変容と大衆文化	a:産業の発達と影響、国家主義的な思想の形成、教育の普及・拡充や学問芸術・出版等の発展について、資料から情報を読み取り、理解している。 b:産業全般の変化や社会問題の発生、都市の発達や生活の変化、学校教育と地域社会の変容について考察し、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート

	一五・恐慌と第二次世界大戦	1、恐慌の時代 2、軍部の台頭 3、第二次世界大戦	a:恐慌と国際関係、国民生活への影響、政治・経済体制の変化から軍部の台頭と対外政策の変化、戦争の推移と国民生活の影響について、資料から情報を読み取り、理解している。 ｂ：協調外交のゆきづまり、当時の社会の矛盾と満州事変などの対外政策、軍部の政治的進出から戦争の拡大とその社会的影響について考察し、表現している。 c:資料に基づき、課題を探究し、解決する活動に主体的に取り組んでいる。	定期考査・ワークシート	定期考査・ワークシート	提出課題・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度